

9/19 五旗

カードローン審査強化

銀行業界、即日融資困難に

銀行業界で、個人向けカードローンなどの融資審査を強化する動きが広がっています。全国銀行協会は来年1月にも、個人向け各種ローンの利用者が反社会的勢力に該当しないかどうかの確認を徹底するため、警察庁の暴力団情報を使用したシステムを稼働させます。

銀行業界では2013年、みずほ銀行が信販会社を通じて暴力団関係者に融資していた問題が発覚。これを受けて全銀協は15年、新規の個人向け融資について、警察庁の情報と照合するシステムを開発すると発表しました。

全銀協加盟行が、預金者保護のための制度運用を担う預金保険機構を經由し、警察庁のデータベースで利用者の情報を照会する仕組みです。照会結果が分かるのは翌営業日以降となるため、銀行カードローンの即日融資は難しくなります。

日銀によると、銀行カードローンの融資残高は6月末時点で5兆6793億円と5年前の1.7倍に拡大。こ

うした中で、返済余力のない人への過剰融資問題も指摘されています。全銀協は利用者の家族の申し出を受けて貸し付けを制限するなどの対策も講じる方針です。